

武蔵野市の将来を考える市民会議 今後のテーマ (案)

| テーマ | | 委員意見要旨 (キーワード) |
|---------------------|------------------|---|
| | ジャンル | |
| 第二回 持続可能社会 | 少子高齢社会 | <ul style="list-style-type: none"> * 少子高齢化対策 * 若年層が生活しやすいまち * 持続可能な社会 * 若者の活力 * 高齢者が生き生きと暮らすための収入確保 * 高齢者の活動への支援と医療介護の負担軽減 * 子育て支援 * 高齢者の経験を活用しつつ若者の力を発揮できる仕組み * 女性が背負う介護を地域ぐるみで |
| | 都市基盤 都市リニューアル | <ul style="list-style-type: none"> * 吉祥寺駅周辺の更なる発展(南口の再整備) * 武蔵境駅周辺整備 * 三鷹駅環境整備 * 土地の有効活用 * 都市計画 * 自然と人間が大事にされるまち * ハモニカ横丁の整備 |
| 第三回 自治・コミュニティ・活力 | 市民自治 市民と行政の協働 | <ul style="list-style-type: none"> * 市民と行政の協働 * 市役所と市民が知恵と力を出し合い切磋琢磨して築く * 各主体の自由な討議 * 市民社会の形成 * 市民自らが、自らのまちを、自らの手で育てていくことが市民自治の基本 * 市民参加の経験を積み、また意欲をもつ優秀な市民・市職員のコラゴ |
| | 地域の活力 コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> * 地域力 * 市民同士の交流 * 簡単ではない協働 * 市民自らが主体的に活力を持ってすごせる市 * 地域の一員としての自覚 * 人と人の絆がエネルギー |
| | 男女協働 | <ul style="list-style-type: none"> * 男女協働参画 * 男性の地域コミュニティへの関わり * 男女や年齢に制約がなく、生き生きと暮らせるまち * ワークライフバランス * 働く女性が自分を犠牲にすることなく子どもを産み育てられる環境 |
| 第四回 財政・まちのあり方 | 経済問題 財源確保 | <ul style="list-style-type: none"> * 民間企業の誘致(財源確保) * 産業育成 * 新たな顧客の創造 * 市税・財政のバランス保持 * 単年度ではない会計制度 * 投資の優先順位 * 経常経費の抑制 * 経済至上ではないまち * 都・国に頼らず自立の方向を⇒税収のアップ * 産業と消費者市民のバランス |
| | 憧れのまち 愛着のあるまち | <ul style="list-style-type: none"> * 武蔵野市民という意識 * まちへの愛着 * 笑顔の絶えないまち * グローバル・地域の視点と自発的に取り組む姿勢 * 誰もが憧れる市民でつくった市 * 引き継ぐ伝統や文化 * 持続可能な明るい武蔵野市の未来 * 苦難の中で創っていく未来像 |

| | 委員意見要旨 (キーワード) |
|-----|---|
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> * 愛情あるしっかりした教育(豊かな経験) * ハードからソフトへ * 農産物の直販(地産池消) * 現場主義 * ごく当たり前な社会 * インフラの整備は進んだので次のゴールは市民自身に関わる課題 * 平和を希求 * 憩い・寛ぎ・健康・安心・ふれあい * 医療・福祉・教育の拡充、環境の整備、消防・防犯や交通対策の強化 * 情報公開と市民参加の保証 * 弱者を大切にすまち |

※ 太字は7月26日に出された意見。その他は応募時の作文から抽出した意見。